

パソコンいわから教室新聞

このところ、パソコンが新しく発売されたり、タブレット型の端末が発売されたり、巷に電子端末があふれています。少し整理してみましょう。

どれだけの種類？

T Vやビデオでも、メーカーや機種がたくさんあり、さて購入…となった際には色々悩みます。パソコンやタブレットでも同じこと。メーカーと機種が沢山あります。何を基準に選べば…と迷ってしまいます。

その中でも明確に分類ができる項目があります。それはその機種に使われている**OS**（基本ソフト）です。**OS**とはその機器を動かすための根幹のシステムです。コレが異なると、扱いも異なりますし、使用できるアプリやソフトも異なります。では、どんな種類の**OS**があるのでしょうか。

パソコン

Windows ……各メーカーで最も使われている**OS**です。家電量販店などで販売されているほとんどのパソコンの**OS**がコレです。最新バージョンは「8」です。

MacOS ……アップル社だけが製造販売している**Mac**に使われています。最新バージョンは「X（テン）」です。

一般に購入できるパソコンは、このどちらかの**OS**が搭載されているものになります。

タブレット・スマートフォン

Windows ……タブレット専用のものは、**Windows**「RT」、デスクトップとの併用型は「8」とちょっとややこしいです。違いは、「8」では従来型のパソコン用ソフトが使えますが、「RT」では使えません。スマートフォン用のものは**Windows Phone**です。

Android ……ほとんどの機器で使用されている**OS**です。最新バージョンは「4」です。

iOS ……アップル社が製造販売しているiPhone、iPad、iPodに使用されています。最新バージョンは「6」です。

このように、パソコンでは2種類、タブレットなどでは3種類の**OS**があることがわかります。

直感で操作できるのがタブレットのいいところ。タッチ操作を極めよう。

さて、どう選ぶ？!

パソコン

操作方法等に若干の違いはあるものの、よく使われるソフトは双方で用意されていますし、ファイルの受け渡しも問題なく行えます。

実際に操作してみても違いを確かめてみましょう。価格で比較すると**Mac**は少々高価になります。安いモデルでも10万円前後、ディスプレイが15インチのノート型で20万円前後してしまいます。

タブレット

現在でもアップルのiPadが一番の売れ筋です。それにとまって、利用できるアプリの数は一番多くなっています。とはいえ、よく使われる人気のアプリは、どの**OS**でも用意されていることが多くなってきました。

既にスマートフォンをお持ちであれば、同じ**OS**のタブレットを選べば、操作性も同様ですし、有料アプリも追加料金無しで共用して使えます。（一部には、**OS**が異なっても共用できるアプリもあります。）

どの**OS**でも、できることにそんなに変わりはありません。

その他は、機種やメーカーによって、強調している機能が異なりますので、よく調べてみましょう。

タッチ操作を覚えよう!!

タップ ……指先で一回叩くこと。アプリが実行されたり、リンク先に切り替わったり。

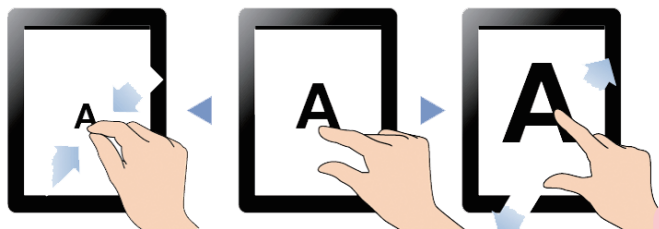
スライド ……指先で画面を押さえてそのまま動かす。画面の上下左右のスクロール。

ピンチ ……2本の指先で画面を掴むように、指の幅を広げたり、縮めたり。画面の拡大縮小。

スワイプ ……指先で画面を横に払うように素早く動かす。ページをめくったり、次の画面に切り替えたり（次の写真を見るときなど）

ローテート ……2本の指で画面を回すように回転させる。地図の回転など。

ロングタップ ……画面を長めに押す。アプリの削除・移動の操作や、画面上の文字などをコピーしたり。



パソコンなどの基本は**OS**です。持っているパソコンなどの**OS**の**OS**が分かれば、もっと理解が深まるようになるかもしれません。

September 2013